

## 〔資料〕

### 毎日新聞社・埼玉大学社会調査研究センター 共同世論調査「日本の世論 2022」結果

Public Opinion Research “Nihon no Yoron 2022” The Mainichi Newspaper & Social Survey  
Research Center of Saitama University

埼玉大学社会調査研究センターと毎日新聞社は、2022年10月から12月にかけて、「日本の世論 2022」調査を実施した。調査は、全国240地点の選挙人名簿から層別2段階無作為抽出した2,400人を対象に郵送調査法で実施し、1,245人から有効回答（有効回答率52%）を得た。回答者の内訳は、男性49%、女性49%、18・19歳1%、20代7%、30代11%、40代15%、50代18%、60代18%、70代20%、80代8%、90歳以上1%。調査の質問票と単純集計結果、および継続質問に関する経年結果は、後掲の一覧を参照されたい。

2013年開始の時事問題世論調査は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で20年に中止を余儀なくされたため、9回目に相当する。継続質問の推移をみると、生活満足度に関して「あまり」と「全く」を合わせた「満足していない」比率が、初めて4割を越えた。階層意識は、「下の上」と「下の下」の合計が33%と最高になった。安倍政権下の7年8か月で経済格差が「広がった」も61%を占めている。

生活不満足をはじめとするこれらの回答比率には、年齢による顕著な相違は存在せず、ほぼフラットな共有認識であることがわかる。

一方、「自分の親世代よりも豊かな生活を送っていると思う（全体平均で39%）」に関しては、「若低一老高」の顕著な年齢差が存在する。満足・不満感、豊かさや格差感といった主観的な感覚には、何がベンチマーク（比較対象）として介在しているのだろうか。

社会の課題については、被選挙権年齢を「引き下げる必要はない」の55%、沖縄の在日米軍施設集中は「やむを得ない」の42%など、現状維持志向ないし現状を受動的に肯定する態度が示唆される。

郵送方式を採用するわれわれの調査では、質問票への回答の記入か、インターネットによるスマートフォン画面への回答のいずれかを選択してもらう。今回のスマホ回答比率は、全体で26%だったものの、18・19歳から30代までは5割を上回り、40代は38%、50代でも34%を占めた。ライフスタイルの「スマホ仕様化」には驚きを禁じ得ない。

なお、この調査は『寄付型世論調査』として実施している。回答者は謝礼（500円の図書カード）を受け取るか、社会事業団に寄付するかを選択できる。寄付先は「あしなが育英会」、「日本赤十字社」、「毎日新聞東京社会事業団」の3団体から選択してもらった。回答者1,245人のうち、694人が寄付を選んだ。謝礼を選んだ551人には図書カードを贈った（後掲の「寄付報告者」も併せて参照されたい）。

本調査の結果は、『毎日新聞』2022年12月26日付朝刊に、「本社・埼玉大調査」の本記（1面）および特集記事（18、19面）として掲載された。

（文責：松本 正生）

## 時事問題調査「日本の世論 2022」(寄付つき)

毎日新聞社は、埼玉大学社会調査研究センターと共同で、暮らしや価値観の変化などについて世論調査を実施しています。

全国の選挙人名簿から、選挙管理委員会の承認を得て無作為に2400人の方を選びましたところ、あなた様にご協力をお願いすることになりました。ぜひご意見をお聞かせください。お答えは統計的に処理し、「賛成〇%」といった形で分析しますので、お名前や回答内容が外部に出ることはありません。個人情報 は、調査終了後速やかに廃棄します。

**11月2日(水)までに同封の封筒(切手不要)でご返送ください。**

お問い合わせ：社会調査研究センター(調査事務局) Tel: 048-858-3751 / E-mail: info@ssrc.jp

この調査はスマートフォン(iPhoneやAndroid)でも  
ご回答いただけます。

QRコードを読み取るか、下のURLに  
アクセスしてください。

<https://enqsrv.mainichi.co.jp/poll/>

右の10桁の数字を入力し、「回答入力に進む」  
をタッチすると調査が始まります。



**必ず封筒の宛名のご本人様がお答えください  
当てはまる番号に○をおつけください**

問1 あなたは岸田内閣を支持しますか、支持しませ  
んか、それとも関心がありませんか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 支持する 31
- 2. 支持しない 45
- 3. 関心がない 23

問2 衆議院の解散・総選挙がない限り、3年後の参  
議院選挙まで、大きな国政選挙の予定はなく、岸田首  
相は腰を据えて課題に取り組むことができます。あな  
たは、今後の岸田内閣に期待しますか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 大いに期待している 5
- 2. ある程度期待している 31
- 3. あまり期待していない 44
- 4. 全く期待していない 19

問3 ア～オの政策分野について、あなたが岸田内閣に  
優先して取り組んでほしい順番を付けてください。

(それぞれ□の中に1から5までの数字を記入。取り組んで  
ほしくない政策があれば空欄にしてください)

ア) 経済対策	□	番目 52
イ) 少子化対策	□	番目 10
ウ) 年金・医療・介護	□	番目 26
エ) 外交・安全保障	□	番目 10
オ) 憲法改正	□	番目 2

\*数字は1番目と答えた人の割合

次のページの間4に進んでください

問4 あなたはどの政党を支持していますか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 自民党 30
- 2. 立憲民主党 7
- 3. 日本維新の会 7
- 4. 公明党 4
- 5. 共産党 3
- 6. 国民民主党 2
- 7. れいわ新選組 2
- 8. 社民党 1
- 9. NHK党 0
- 10. 参政党 1
- 11. その他の政治団体 0
- 12. 支持政党はない 42

問5 あなたは今の生活に満足していますか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 大いに満足している 3
- 2. ある程度満足している 54
- 3. あまり満足していない 33
- 4. 全く満足していない 9

問6 今の日本社会を以下に挙げる五つの層に分けるとすると、あなた自身はどれに入るとお考えですか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 上 1
- 2. 中の上 16
- 3. 中の下 36
- 4. 下の上 26
- 5. 下の下 7
- 6. わからない 13

問7 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 思う 9
- 2. 思わない 63
- 3. わからない 28

問8 あなたは、自分の親世代よりも、豊かな生活を送っていると思いますか、思いませんか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 思う 39
- 2. 思わない 36
- 3. どちらとも言えない 24

問9 あなたが今、最も不安に思うことは何ですか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 老後の生活 35
- 2. 自分や家族の健康 20
- 3. 就職や雇用 4
- 4. 出産や子育て 4
- 5. 地震などの災害 10
- 6. テロや戦争 13
- 7. 景気 11
- 8. その他 2

問10～13は、今年7月に銃撃されて亡くなった安倍晋三元首相についての質問です。

問10 あなたは、安倍元首相を評価していますか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 大いに評価している 11
- 2. ある程度評価している 48
- 3. あまり評価していない 27
- 4. 全く評価していない 14

問11 次の4分野について、安倍元首相に対する評価を5段階でお答えください。

(それぞれ一つだけ数字に○)

	経済・ 財政	外交・ 安全保障	社会保障	政治姿勢
評価する	+2	+2	+2	+2
↑	+1	+1	+1	+1
0	0	0	0	0
↓	-1	-1	-1	-1
評価しない	-2	-2	-2	-2

経済・財政 0.1                      外交・安全保障 0.7  
 社会保障 -0.1                      政治姿勢 0.1

問12 第2次安倍政権下の7年8カ月(2012年12月～2020年9月)で、日本はどのように変化したと思いますか。(それぞれ一つだけ番号に○)

- a) 国民の暮らしは
  - 1. 豊かになった 13
  - 2. 貧しくなった 30
  - 3. 変わらない 57
- b) 経済格差は
  - 1. 広がった 61
  - 2. 縮まった 4
  - 3. 変わらない 33
- c) 社会の分断は
  - 1. 進んだ 36
  - 2. 改善した 6
  - 3. 変わらない 56
- d) 日本の国際的な評価は
  - 1. 上がった 30
  - 2. 下がった 28
  - 3. 変わらない 40

問13 安倍元首相と世界平和統一家庭連合(旧統一教会)とのつながりについて、どう思いますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 問題だったと思う 66
- 2. 問題なかったと思う 9
- 3. わからない 24

問14～16は皇室についての質問です。

問14 現在の制度では、天皇の皇位は、父方が天皇の血筋である男子の皇族だけが継承できます。天皇の子でも、女子は皇位を継承できません。皇位継承について、あなたはどのように思いますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 男子の継承を維持すべきだ (→ 問15へ) 9
- 2. 男子がいない場合は女子の継承を認めるべきだ (→ 問16へ) 46
- 3. 男女にかかわらず、天皇の第一子が継承すべきだ (→ 問16へ) 31
- 4. わからない (→ 問17へ) 11

問15 (問14で「1.男子の継承を維持すべきだ」と答えた方に)

皇族の人数が減少しており、将来的に皇位を継承できる皇族がいなくなる可能性があります。あなたは、どうするのがよいと思いますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 旧宮家の男系男子を皇族に戻し、その子らに皇位継承権を持たせるのがよい 83
- 2. 生殖医療技術を駆使するのがよい 3
- 3. 側室制度を復活させるのがよい 8
- 4. 皇統が断絶しても仕方がない 5

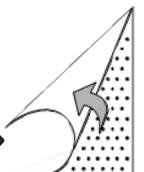
問16 (問14で「2.男子がいない場合は女子の継承を認めるべきだ」、「3.男女にかかわらず、天皇の第一子が継承するべきだ」と答えた方に)

これまでの天皇は、父方が天皇の血筋の「男系」でした。女性皇族の天皇即位が可能になった場合、その子どもは、母方が天皇の血筋の「女系」の天皇になります。女系天皇について、あなたはどのように思いますか。

(一つだけ番号に○)

- 1. 認めるべきだ 88
- 2. 認めるべきではない 1
- 3. わからない 8

次のページの間17に進んでください



問 17～20 は憲法改正についての質問です。

問 17 岸田政権下での憲法改正に賛成ですか。

(一つだけ番号に○)

- |          |    |
|----------|----|
| 1. 賛成    | 28 |
| 2. 反対    | 28 |
| 3. わからない | 43 |

問 18 憲法を改正し、9条に自衛隊を明記することについて、あなたはどのように思いますか。

(一つだけ番号に○)

- |          |    |
|----------|----|
| 1. 賛成    | 37 |
| 2. 反対    | 24 |
| 3. わからない | 37 |

問 19 大災害などで選挙をするのが難しい場合、国会議員の任期を延長できるよう憲法を改正することについて、あなたはどのように思いますか。(一つだけ番号に○)

- |          |    |
|----------|----|
| 1. 賛成    | 51 |
| 2. 反対    | 24 |
| 3. わからない | 24 |

問 20 大災害などの緊急事態に、政府の権限を強め、国会審議なしで法律と同じ効力の政令を出せるよう、憲法を改正することについて、あなたはどのように思いますか。(一つだけ番号に○)

- |          |    |
|----------|----|
| 1. 賛成    | 46 |
| 2. 反対    | 25 |
| 3. わからない | 28 |

問 21～24 は少子化についての質問です。

問 21 日本は子育てしやすい国だと思いますか。

(一つだけ番号に○)

- |              |    |
|--------------|----|
| 1. 子育てしやすい   | 17 |
| 2. 子育てしにくい   | 44 |
| 3. どちらとも言えない | 37 |

問 22 日本で少子化が止まらないことについて、あなたが、最も大きな原因だと思うものを一つ選んでください。(一つだけ番号に○)

- |                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 結婚するのが難しくなっているから                | 10 |
| 2. 将来の見通しが立たず、子どもを持つことをためらう人が増えたから | 28 |
| 3. 子育てや教育にお金がかかり過ぎるから              | 22 |
| 4. 子育てと仕事の両立が難しいから                 | 9  |
| 5. 子育てより、自分の生活を優先したいと思う人が増えたから     | 18 |
| 6. 結婚や子育てをしない選択が認められるようになってきたから    | 8  |
| 7. その他 ( )                         | 2  |

問 23 子育てについては「できる限り家庭が責任を持つべきだ」という考え方と、「できる限り社会が支えるべきだ」という考え方があります。あなたの考えは、どちらに近いですか。(一つだけ番号に○)

- |                |    |
|----------------|----|
| 1. 家庭が責任を持つべきだ | 32 |
| 2. 社会が支えるべきだ   | 42 |
| 3. どちらとも言えない   | 26 |

問24 次の取り組みは、少子化対策として有効だと思いますか。(それぞれ1つずつ番号に○)

A) 若い世代の雇用の安定化

1. 非常に有効 40 2. まあまあ有効 46  
3. あまり有効でない 10 4. 有効でない 2

B) 出会いの機会の提供

1. 非常に有効 17 2. まあまあ有効 47  
3. あまり有効でない 27 4. 有効でない 7

C) 不妊治療の支援

1. 非常に有効 40 2. まあまあ有効 42  
3. あまり有効でない 13 4. 有効でない 4

D) 保育所の整備

1. 非常に有効 58 2. まあまあ有効 33  
3. あまり有効でない 5 4. 有効でない 2

E) 男性の育児参加促進

1. 非常に有効 37 2. まあまあ有効 46  
3. あまり有効でない 14 4. 有効でない 2

F) 児童手当の拡充

1. 非常に有効 50 2. まあまあ有効 37  
3. あまり有効でない 9 4. 有効でない 2

G) 高等教育の無償化

1. 非常に有効 49 2. まあまあ有効 35  
3. あまり有効でない 11 4. 有効でない 4

問25～27は外交についての質問です。

問25 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についておたずねします。

a) 四つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(一つだけ数字に○)

	米国	中国	韓国	ロシア
感じる	5	5	5	5
↑	4	4	4	4
	3	3	3	3
↓	2	2	2	2
感じない	1	1	1	1

米国 3.9 中国 1.9 韓国 2.4 ロシア 1.4

b) 四つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(一つだけ数字に○)

	米国	中国	韓国	ロシア
良くなっている	5	5	5	5
↑	4	4	4	4
	3	3	3	3
↓	2	2	2	2
悪くなっている	1	1	1	1

米国 3.6 中国 2.2 韓国 2.7 ロシア 1.7

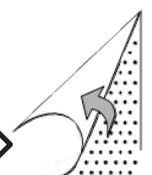
問26 日本と中国は今年、国交正常化50周年を迎えました。日本は、中国に対してどのような姿勢で接するべきだと思いますか。(一つだけ番号に○)

1. より厳しい姿勢 32  
2. より柔軟な姿勢 24  
3. どちらともいえない 43

問27 台湾をめぐる中国と米国の対立が深刻化しています。あなたは中国が台湾に侵攻する不安を感じますか。(一つだけ番号に○)

1. 感じる 86  
2. 感じない 12

次のページの間28に進んでください



問 28～31 は安全保障や沖縄の米軍基地についての質問です。

問 28 この1年間で、日本の安全保障に対するあなたの意識は変化しましたか。(一つだけ番号に○)

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 以前より不安を感じるようになった | 66 |
| 2. 以前より不安を感じなくなった   | 2  |
| 3. 変わらない            | 29 |

問 29 あなたは、日本の防衛費を増やすべきだと思いますか。(一つだけ番号に○)

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 他の予算を削ってでも、大幅に増やすべきだ    | 12 |
| 2. 他の予算に大きく影響しない程度に、増やすべきだ | 67 |
| 3. 増やす必要はない                | 20 |

問 30 沖縄県は今年、日本復帰 50 年を迎えました。現在、沖縄県には面積比で全国の在日米軍施設の約 7 割が集中しています。この現状について、どう思いますか。(一つだけ番号に○)

- |            |    |
|------------|----|
| 1. 不平等だと思う | 38 |
| 2. やむを得ない  | 42 |
| 3. わからない   | 18 |

問 31 沖縄の米軍基地が、あなたがお住まいの地域に移設されるとしたら、賛成ですか。それとも反対ですか。(一つだけ番号に○)

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 賛成               | 9  |
| 2. 反対               | 42 |
| 3. どちらとも言えない        | 43 |
| 4. 住んでいる地域にすでに基地がある | 4  |

問 32、33 は選挙についての質問です。

問 32 衆議院は満 25 歳以上、参議院は満 30 歳以上でなければ、議員に立候補することができません。この年齢を引き下げることについて、あなたはどう思いますか。(一つだけ番号に○)

- |               |    |
|---------------|----|
| 1. 引き下げるべきだ   | 26 |
| 2. 引き下げる必要はない | 55 |
| 3. わからない      | 18 |

問 33 現在、参議院の選挙区選挙では、「鳥取と島根」「徳島と高知」が「合区」になっており、2 県から 1 議員が選出されています。1 票の格差を是正するために導入された「合区」ですが、各都道府県から最低 1 議員を選出するようにすべきだという意見もあります。あなたの考えはどちらに近いですか。

(一つだけ番号に○)

- |   |    |
|---|----|
| 1. 1 票の格差は正よりも、各都道府県から 1 人以上の議員を選出することを優先すべきだ | 43 |
| 2. 各都道府県から 1 人以上の議員を選出することよりも、1 票の格差是正を優先すべきだ | 28 |
| 3. わからない                                      | 27 |

◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するためにいくつかお伺いします。

F 1 あなたの性別をお答えください。

(一つだけ番号に○)

- |         |    |
|---------|----|
| 1. 男性   | 49 |
| 2. 女性   | 49 |
| 3. 答えない | 2  |

F 2 あなたの年齢をお答えください。

(一つだけ番号に○)

- |            |    |           |    |
|------------|----|-----------|----|
| 1. 18・19 歳 | 1  | 6. 60 代   | 18 |
| 2. 20 代    | 7  | 7. 70 代   | 20 |
| 3. 30 代    | 11 | 8. 80 代   | 8  |
| 4. 40 代    | 15 | 9. 90 歳以上 | 1  |
| 5. 50 代    | 18 |           |    |

F 3 あなたのご職業を教えてください。

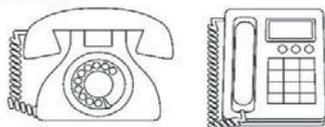
(一つだけ番号に○)

- 1. お勤め (正規雇用) 33
- 2. お勤め (非正規雇用) 14
- 3. 自営・フリーランス 9
- 4. 主婦・主夫 15
- 5. 学生 2
- 6. 無職 21
- 7. その他 3

F 4 あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

- 固定 70 携帯電話 27
- スマートフォン 85 タブレット端末 38
- パソコン 67

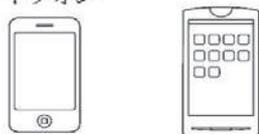
1. 固定電話



2. 携帯電話



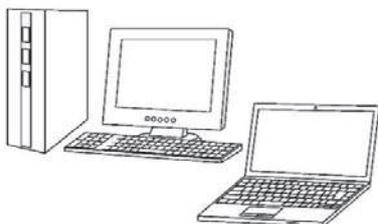
3. スマートフォン



4. タブレット端末



5. パソコン



F 5 あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 固定電話 19
- 2. 携帯電話・スマートフォン 77
- 3. 電話をかけない 2

F 6 あなたは普段、スマートフォンやパソコンを使用する際に、何をしますか。(いくつでも番号に○)

- 1. SNS 66
- 2. メール 64
- 3. 情報の検索や収集 76
- 4. 映像や音楽の視聴 49
- 5. 買い物 49
- 6. ゲーム 29
- 7. その他 ( ) 7

### 1. SNSと答えた方へ

F 6 a) どんなSNSを利用していますか。

(いくつでも番号に○)

- 1. LINE (ライン) 97
- 2. Twitter (ツイッター) 35
- 3. Facebook (フェイスブック) 22
- 4. Instagram (インスタグラム) 38
- 5. TikTok (ティックトック) 11
- 6. その他 [ ] 2

F 7 あなたにはお子さんがいますか。過去にいた方は「いる」とお答えください。(一つだけ番号に○)

- 1. いる 70
- 2. いない 28

F 8 あなたの世帯の年収合計 (昨年1年間分) についてお答えください。(一つだけ番号に○)

- 1. 300万円未満 32
- 2. 300万円以上、500万円未満 28
- 3. 500万円以上、800万円未満 19
- 4. 800万円以上、1000万円未満 8
- 5. 1000万円以上 9

次のページのF9に進んでください



F9 あなたのお住まいの形態についてお答えください。(一つだけ番号に○)

- 1. 賃貸 20
- 2. 持ち家 77
- 3. それ以外 2

F10 あなたが最後に在籍した(または今、在籍している)学校を選んでください。(一つだけ番号に○)

- 1. 中学校(旧制高等小学校含む) 8
- 2. 高校(旧制中学含む) 38
- 3. 高専・短大・専修学校 23
- 4. 大学(旧制高専含む) 28
- 5. 大学院(修士・博士) 2
- 6. わからない 0

F11 あなたの世帯は、次のように分類したとするとどれにあてはまりますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 1人世帯 16
- 2. 1世代世帯(夫婦のみ) 27
- 3. 2世代世帯(親と子) 46
- 4. 3世代世帯(親と子と孫) 8
- 5. その他の世帯 2
- 6. わからない 0

ご意見、ご要望などありましたら、こちらにご記入ください。

この調査にお答えいただいた方は、社会事業団体に500円を寄付することができます。寄付先の団体を下よりお選びください。選ばなかった方には500円の図書カードをお送りします。

(一つだけ番号に○)

**1. あしなが育英会 24**

災害や病気などで親を失った遺児への奨学金貸与、遺児の心のケア、遺児が住める学生寮の運営、アフリカ遺児の教育支援などの活動をしています。

**2. 日本赤十字社 12**

国内外の人々の命と健康・尊厳を守るために、災害救護や国際活動をはじめ、救急法などの講習普及・医療・献血・社会福祉事業など幅広い活動をしています。

**3. 毎日新聞東京社会事業団 6**

児童福祉、高齢者福祉、心身障害者福祉のほか、災害救援金、海外難民救援金、小児がん征圧募金、毎日希望奨学金などの募金・助成活動をしています。

**4. 寄付先は1から3のいずれでもよい 13**

ご協力ありがとうございました。

ご回答の日付をご記入ください。( 月 日)

お名前やご住所などに間違いや部屋番号の抜けがございましたら、後日お礼をお送りする際に失礼のないよう、正しいお名前やご住所をご記入いただければ幸いです。

この回答用紙は、**11月2日(水)**までに、ご回答いただき、同封の封筒(切手不要)でご返送ください。

## 時事問題世論調査「日本の世論」経年（2013～2022）結果

※■は調査時に選択肢がなかったもの

問 あなたは岸田内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。（一つだけ番号に○）

	2021年	2022年
1 支持する	49	<b>31</b>
2 支持しない	23	<b>45</b>
3 関心がない	27	<b>23</b>
無回答	2	<b>1</b>

問 あなたは今の生活に満足していますか。（一つだけ番号に○）

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 大いに満足している	5	7	4	4	4	7	5	5	<b>3</b>
2 ある程度満足している	60	58	58	58	61	65	62	60	<b>54</b>
3 あまり満足していない	27	28	29	30	29	22	26	28	<b>33</b>
4 全く満足していない	7	7	8	7	6	5	7	6	<b>9</b>
無回答	1	0	0	0	0	1	1	1	<b>1</b>

問 今の日本社会を以下に挙げる五つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入ると思いますか。

（一つだけ番号に○）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 上	2	1	1	1	1	1	1	<b>1</b>
2 中の上	18	19	17	18	21	19	19	<b>16</b>
3 中の下	41	37	37	40	37	41	41	<b>36</b>
4 下の上	23	24	23	22	21	22	22	<b>26</b>
5 下の下	5	6	7	7	7	6	7	<b>7</b>
6 わからない	10	10	12	9	13	10	10	<b>13</b>
無回答	2	3	3	2	1	0	1	<b>1</b>

問 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。（一つだけ番号に○）

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 思う	10	9	10	8	9	14	9	10	<b>9</b>
2 思わない	62	67	59	61	60	56	65	60	<b>63</b>
3 わからない	27	23	31	30	29	29	25	29	<b>28</b>
無回答	1	2	1	1	1	1	1	1	<b>1</b>

問 あなたが今、最も不安に思うことは何ですか。（一つだけ番号に○）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 老後の生活	44	43	38	41	37	<b>35</b>
2 自分や家族の健康	23	22	31	19	22	<b>20</b>
3 就職や雇用	6	5	6	4	4	<b>4</b>
4 出産や子育て	3	4	4	4	3	<b>4</b>
5 地震などの災害	11	8	14	18	16	<b>10</b>
6 テロや戦争	5	11	2	4	4	<b>13</b>
7 景気	■	■	■	6	8	<b>11</b>
8 その他	3	3	3	3	3	<b>2</b>

F あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 固定電話	86	82	81	82	81	80	77	72	70
2 携帯電話	75	67	64	60	53	47	41	29	27
3 スマートフォン	48	53	61	65	70	75	79	86	85
4 タブレット端末	15	20	26	34	32	38	36	39	38
5 パソコン	67	65	66	67	66	69	67	66	67
無回答	0	3	4	1	1	2	1	1	2

F あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。  
(一つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 固定電話	43	41	33	32	30	27	23	19	19
2 携帯電話・スマートフォン	54	55	64	65	68	69	75	79	77
3 電話をかけない	2	2	1	2	2	1	1	2	2
無回答	1	2	1	1	1	2	1	1	2

F あなたにはお子さんがいますか。過去にいた方は「いる」とお答えください。(一つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 いる	73	72	71	70	71	71	68	68	70
2 いない	26	27	28	27	27	27	30	30	28
無回答	1	2	1	2	3	2	1	2	2

F あなたのお住まいの形態についてお答えください。(一つだけ番号に○)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
1 賃貸	22	21	22	22	21	20	21	20	20
2 持ち家	75	74	75	74	75	75	75	76	77
3 それ以外	3	2	3	4	4	3	3	3	2
無回答	0	2	1	1	1	2	1	1	1

## 寄付報告書

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターが実施した世論調査「日本の世論2022」にご協力いただき、誠にありがとうございました。調査結果を2022年12月27日（火）の毎日新聞朝刊に掲載しましたので、その記事をお送りいたします。

この世論調査は、ご回答者に謝礼（500円の図書カード）をお贈りする代わりに、謝礼相当額を社会事業団体に寄付する「寄付付き世論調査」という形で2013年から実施しています。ご回答者には「あしなが育英会」「日本赤十字社」「毎日新聞東京社会事業団」の3団体から寄付先をお選びいただき、以下の通り寄付をさせていただきました。

○あしなが育英会	=	190,250 円
○日本赤十字社	=	116,750 円
○毎日新聞東京社会事業団	=	40,000 円

寄付を選択されなかった方には図書カードを同封し、ご報告とさせていただきます。このたびの世論調査へのご協力に重ねて深く御礼申し上げます。

2023年1月吉日

東京都千代田区一ツ橋1-1-1

毎日新聞社 世論調査室